

# かごしまこども環境新聞



## 令和7年度環境レター表彰式 かごしまこども環境大臣任命式・サミット開催！

鹿児島県では、地球の気温が上昇する「地球温暖化」を防ぐために、省エネルギーや省資源に取り組む『グリーン日記』をつけて、地球温暖化の原因である二酸化炭素をどれだけ減らすことができるか挑戦し、日頃から自然や環境を大切にするために行っていることや考えなどを手紙の形式で書いてもらう『環境レター』を募集しています。令和7年度は、鹿児島県内の小中学生21校1,269名に取り組んでいただきました。

環境レターに取り組んでいただいた方の中から「優秀賞」、「奨励賞」、「学校賞」が決まり、令和7年12月20日に「優秀賞」及び「学校賞」の表彰式が開催されました。また、優秀賞に選ばれた9名は、「第20期かごしまこども環境大臣」として鹿児島県知事から任命されました。引き続き行われた「かごしまこども環境大臣交代式」では第19期から第20期へ「かごしまこども環境大臣」たすきを渡しました。「かごしまこども環境大臣サミット」では、鹿児島の環境などについて、知事と意見交換をしました。



「環境レター」表彰式



環境レター発表



交代式



サミット



環境宣言の発表

**学校賞**

学校法人池田学園  
池田小学校 様

鹿児島市立  
伊敷中学校 様

## かごしまこども環境宣言2025

私たち、かごしまこども環境大臣は、鹿児島のすばらしい環境を守り、私たちの世代や次の世代がそのなかで暮らしていくために、環境を守り・育む取り組みが必要であることを確認し、みんなで話し合った結果を「かごしまこども環境宣言2025」としてまとめました。

未来の鹿児島の環境をよりよいものにするために、私たち第20期「かごしまこども環境大臣」は、以下のことに取り組んでいくことをここに宣言します。

- ・ 出かけるときは水筒やエコバッグを持っていき、ごみになるものを出さないようにしていきます。
- ・ 買い物をするときに本当に必要かを考え、無駄な買い物をして不要なものが出ないようにします。
- ・ ノートなどの文具はなくなるまで、紙はうら面も使うなどさいごまで使い切るようにします。いらなくなったものは、違った使い方ができないかふろしてなんどもつかえます。
- ・ どうしても使えなくなったものは、もう一度形を変えてつかえるように分別してリサイクルします。また、地域のゴミを回収するボランティア活動に参加します。
- ・ 給食やご飯のときは食べ物を残さないようにして、食品ロスをなくします。
- ・ テレビを見ていないときは消す、使っていない電気を消す、エアコンの設定温度に気をつけるなど、節電に心がけます。
- ・ お風呂は家族と続けてはいるようにして、シャワーもこまめに止めるなど、省エネや節水に心がけます。
- ・ 電気などの自宅のエネルギー使用量を確認し、節電・節水の目標を立てます。
- ・ 生きもの観察や生きもの調査に参加し、自然の大切さを学びます。

2025年12月20日

第20期 かごしまこども環境大臣

伊集院 聡	東 龍希	内田 章太郎
吉留 花香	元吉 海智	中西 温絆
内場 結梨	福永 蘭子	久永 唯暖



Minister of the Environment  
Kagoshima Children

## 第20期かごしまこども環境大臣

大臣の皆さんに、次の2点を聞いてみました！

- ① 自分のまわりの環境や、鹿児島の環境について気になっていること、困っていること
- ② 環境を良くするためにやってみようこと





学校法人池田学園  
池田小学校 1年  
**伊集院 聡 さん**

- ①夏がとてもあつかったこと。洪水がおきたこと。海にごみがあること。
- ②みんなと自然を大事にすることを考える。県知事や市長とかごしまの未来についてお話する。



志布志市立  
志布志小学校 2年  
**東 龍希 さん**

- ①海がきたないこと。夏があついこと。カンやペットボトルが多いこと。(ポイ捨て)山火事が多いこと。
- ②海に落ちているものを拾いたい。使っていない電気を消す。ゴミの分別をする。みんなで行動する。(学校のみannaにも協力してもらいたい)



学校法人池田学園  
池田小学校 3年  
**内田 章太郎 さん**

- ①大きなカブト虫やクワガタ虫が減ってきている気がします。虫をとり山へ行くと、スズメバチの活動時期が早くなっていると思います。
- ②カブト虫やクワガタ虫が好きなクヌギやコナラの木を山に植えてみたいです。50年後に、その木に虫たちが来ているのを見たいです。



大崎町立  
持留小学校 4年  
**吉留 花香 さん**

- ①川にごみが捨てられて、それが海に流れてしまうと、魚やカメがゴミを間違えて、食べてしまうことが心配です。温暖化により、動物たちのえさや、すみかが少なくなって、動物たちがいなくなってしまうのが心配です。
- ②大崎町のゴミの分別の取り組みを環境大臣で知り合う友達の学校で、伝える機会を設けたいです。そして、いずれは、世界中の人々に知ってもらいたいです。



学校法人池田学園  
池田小学校 5年  
**元吉 海智 さん**

- ①歩道にお菓子の袋やペットボトルなどのゴミが落ちていることがあります。拾いたい気持ちはあるのですが、コロナ以降、他人のゴミをさわるのに少し抵抗があります。鹿児島市内でもイノシシやサルが出たというニュースを聞き、自然が変わって動物のエサが減っているのではないかと気がなっています。
- ②「ゴミを減らす取り組みを広めたい」町内会のボランティア清そうに参加し、地域をきれいに活動を広めたいです。「動物と人が安全にくらせる方法を考えたい」イノシシやサルが出る原因を知り、山の環境を守ることの大切さをみんなに伝えたいです。



学校法人池田学園  
池田小学校 6年  
**中西 温絆 さん**

- ①春と秋が短く感じる。火山灰が降ると、車や自転車をたくさん水を使って洗わないといけないが、ほかのいい方法はないか。
- ②植物を育てる。家のゴミ箱の中を確認して、ゴミを捨てる。もを育ててみたい。環境問題について、家族とじっくり考える。エコラベルの商品を選ぶ。地産地消を心がける。リデュース、リユース、リサイクル(3R)を心がける。給水スポットを利用する。



鹿児島市立  
鹿児島玉龍中学校 1年  
**内場 結梨 さん**

- ①道ばたにごみが落ちている。海(MP化)。自動販売機のゴミ箱がパンパンではみでている時がある。
- ②学校でクリーン大作戦(ゴミ拾いボランティア)を取り入れてみたい。ポスターをつくってみる。



出水市立  
米ノ津中学校 2年  
**福永 蘭子 さん**

- ①道ばたや海岸にあるプラスチックごみが気になっています。鹿児島のきれいな自然が、ごみで汚れてしまわないか心配です。
- ②身近にできる環境を守る行動を同世代に広めていきたいです。清掃活動などを通して、自然を大切にする気持ちを伝えたいです。



鹿児島市立  
伊敷中学校 3年  
**久永 唯暖 さん**

- ①登下校の際に見かけるゴミステーションに、分別されていないゴミ、捨ててはいけないゴミがたくさんあり、ずっと改善されていないのが気になっています。本来「木」があるはずの場所が切り開かれてまで太陽光パネルが設置されているのが気になります。
- ②SDGsに関連しているワークショップへの取り組みなどをしてみたいです。



# ◆第19期かごしまこども環境大臣活動紹介◆

第19期かごしまこども環境大臣の皆さん、1年間、大臣としての活動を行っていただきありがとうございました。今後も大臣としての経験を活かし、地球環境や地球温暖化防止のために、自分ができること、大臣経験者だからできることを続けていって欲しいと思います。これからも、みなさんの活躍を応援しています！



STOP! 地球温暖化  
鹿児島県くまぐら

## 学校法人池田学園池田小学校 2年 外園 凜香 さん



かごしまこども環境大臣になって、前よりも環境のことを考えるようになりました。例えば、家の中でこまめに電気を消す、シャワーを止める、家庭菜園に取り組むなど、お互いに声をかけあったり協力して、環境によいことは何だろうと考えながら生活しました。これをきっかけに、これからも環境のことを考えていこうと思います。

- 【活動内容】
- ・資源ごみを9種類に分別して出しました。
  - ・小さくなった洋服をお友達にあげました。
  - ・キャップを学校で集めていますが、フクチンになる話をしたらたくさんの人が協力してくれて、みんなで集めようという輪が広がりました。



鹿児島県くまぐら

## 学校法人池田学園池田小学校 3年 和田 健新 さん



僕は夏休みにお母さんと、コカ・コーラ工場に見学に行きました。コカ・コーラ工場ではどのように飲み物が作られているかということだけでなく、ペットボトルがどのように再利用されているか、工場で使う水の削減やボトルtoボトルの取り組みなどを学ぶことができました。ペットボトルを捨てる時には、中に物を入れたり、汚れたまま捨てないように気をつけることが大切だと知り、一人一人の心がけがペットボトルをペットボトルに生まれかわらせることにつながると思いました。

- 【活動内容】
- ・コカ・コーラ工場見学
  - ・環境フェスタかごしま2025に参加
  - ・カーボンニュートラルフェアinかごしまに参加
  - ・エコバッグの持参
  - ・公共交通機関の利用
  - ・ペットボトルのリサイクルとペットボトルの回収



鹿児島県くまぐら

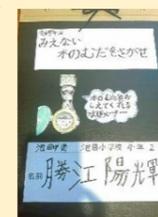
## 学校法人池田学園池田小学校 4年 勝江 陽輝 さん



かごしまこども環境大臣になって、今まで以上に環境について考えながら生活した1年間になりました。

1つ目は、4月に「みどりの感謝祭」に参加しました。みつろうキャンドルづくりや自転車で発電する体験をし、啓発活動も行いました。環境大臣としての自覚が芽生え、出かけた先でゴミ拾いをするのが、習慣になりました。2つ目は、夏休みに「水の節約」の研究を行いました。家族と水の無駄遣いについて話し合い、1日314Lも節約できました。3つ目は、6月に「ツナGOミライ」という番組に出演しました。鹿児島のSDGsの取り組みについて、他のこどもリポーターと一緒に考えました。里山牛プロジェクトやアマモの藻場など、たくさんの取り組みがあることを知りました。これからも環境のこと意識しながら、生活していきたいです。

- 【活動内容】
- ・みどりの感謝祭に参加
  - ・出かけたらゴミ拾い
  - ・「ツナGOミライ」に出演



## 学校法人池田学園池田小学校 5年 稲見 芽亜 さん



2023年3年生のときから毎年行っている江口浜ビーチクリーンを家族でいきました。かん、ペットボトル、すいがらなどところどころに靴下のかた方などたくさんありました。燃えるゴミ、燃えないゴミ、かん、ペットボトルなど分別していたら、50をこえるゴミがたくさんありました。私は、ビーチクリーンをした後、海を見たら、「ゴミもそんなになく美しく、かがやいているな」と思い、心もすっきりになってとてもうれしかったです。今後も頑張ります！

- 【活動内容】
- ・マイバッグの持ち込み
  - ・ビーチクリーン



## 大崎町立持留小学校 6年 柳原 依菜 さん



私は、かごしまこども環境大臣になり、より一層環境を守ることが重要だということを知ることができました。1日産廃Gメンとして錦江湾をパトロールし、錦江湾は内海であり、釣りをしてる人や観光客がルールを守り、きれいにしていることがわかりました。私が住んでいる大崎町にある横瀬海岸でもルールを守りきれいにしていけることが大切だと思いました。

緑の感謝祭では体験インストラクターを務めました。そこでは自転車を使い、発電することがどれだけ難しいかを体験することができました。また、蜜ろうキャンドルを作り、家で使うことで電気を消し、少しでも二酸化炭素を減らすことができるということを伝えることができました。

私の住んでいる大崎町は、リサイクル率日本1位を17回達成しています。そこで私も学校や家で28種類の分別をきちんとすることができました。また、生ごみはしっかり水切りをしてコンポストに入れ肥料にし、その肥料を使って、庭で野菜を育てることができました。大崎町のリサイクルを、日本、そして世界に広め、これからの未来に向けて取り組んでいきたいです。

- 【活動内容】
- ・肥料で野菜作り
  - ・フリーマーケットに参加
  - ・マイボトルやマイバックを使用
  - ・大阪関西万博に参加

## 学校法人都築教育学園鹿児島第一中学校1年 吉永 愛 さん



かごしまこども環境大臣として任命されてから早くも1年が経ちました。この1年は、これまで以上に環境問題について深く考え、行動する機会が多かったです。

十一月には、不法投棄防止強化月間における合同パトロール出発式に参加しました。そこで、人間の勝手な行動によって捨てられたゴミが海へ流れ込み、海洋ごみとなって生き物や自然環境に深刻な影響を与えている現実を知りました。この経験を通して、環境に配慮しない行動が自然を傷つけてしまうことを改めて実感し、ごみを少しでも減らすことの大切さを強く感じました。

私は小学二年生の時にも環境大臣に任命されており、今回が二回目の任命でした。日頃から環境に配慮した生活を心がけ、家庭では使っていない部屋の電気をこまめに消す、エアコンの温度を調整するなどの節電に取り組んでいます。また、ごみの分別を正しく行い、リサイクルできるものは資源として出すことを意識しています。

地球は私たち全員が守るべき大切な場所です。一人の行動は小さくても、みんなが意識して行動することで、大きな変化につながると思っています。これからも環境問題に関心を持ち続け、節電やごみの分別など、日常生活の中でできることに積極的に取り組み、より良い地球環境を次の世代へつないでいきたいです。

## 出水市立出水中学校 2年 床次 里音奈 さん



私は、かごしまこども環境大臣に任命されて過ごした1年間で、環境に対する姿勢が変わりました。また、目を向けていなかったエアコンの設定温度や地域のゴミの分別状況などにも気を配り、今までの自分の行動を改善させていくことができました。

海にゴミ拾いに行ったときには、日本で捨てられたと思われるゴミだけでなく、海外から流れてきたお菓子の袋やペットボトルなどがありました。また、砂浜をよく見てみると、小さいプラスチックのゴミがたくさんあることに気づきました。調べてみると、マイクロプラスチックと呼ばれ、自然環境の中でほぼ分解されず、海洋汚染の主因となっていることがわかりました。このような活動から、環境汚染は日本規模でなく、世界規模の問題だと再確認することができました。これからも、積極的に環境保全活動をし、自然と生き物が共生している環境を守っていききたいと思います。

- 【活動実績】
- ・海のゴミ拾い
  - ・節電・節水



鹿児島県くまぐら

## 出水市立鶴荘学園 9年 岡崎 大河 さん



かごしまこども環境大臣に任命していただいたことで、以前より環境問題や地球温暖化に対する意識が高まり、小さな取り組みも脱炭素社会へ繋がる第一歩だと考えるようになりました。

この1年、夏の猛暑や大雨、大雪などの異常気象のニュースを目にすることが多く、地球温暖化の影響は誰もが感じているはずなので、その誰もが未来の地球のために、また未来の自分や家族のために少しでも省エネや省資源に心がけて、その取り組みが広がれば嬉しいです。

ぼくの家で一番熱心に取り組んだことは節電でした。つけっぱなしやむやみな使用を無くし必要最低限の電力で過ごすことを目標に家族で取り組んできました。家族それぞれの生活スタイルが異なるため難しい部分もありましたが、両親や姉も節電に積極的に取り組んでいました。かごしまこども環境大臣の任期は終了しますが、これからも環境問題に目を向けられることをやっていきたいと思っています。

- 【活動実績】
- ・出水市ふるさとクリーン作戦

## 鹿児島市立鹿児島玉龍高等学校 1年 鳥越 思嬉 さん



かごしまこども環境大臣に任命され、改めて環境について考える一年になりました。こども環境大臣として参加させていただいた「緑の感謝祭」では、手回し発電機で豆電球が点く仕組みをイベントに来られた方々に説明しました。自分も初めて知ったことがあり、説明することで理解を深めることができました。また、みつろう作りと一緒にすることで電気の大切さや貴重さを知ることができ、節電への意識がより高まったと感じています。

かごしまこども環境大臣に任命されたことで環境問題に興味関心を持つようになり、様々な環境のイベントやボランティアなどに参加するようになりになりました。この一年で貴重な体験をさせていただいて、学んできたことが多くあります。これからもその学んだことを知識で終わらせず、実際に行動に移していきたいと思っています。かごしまこども環境大臣の任期は終わってしまいましたが、これからも環境保全に関する活動に関わっていききたいと思います。

- 【活動実績】
- ・みどりの感謝祭に参加
  - ・スボGOMI甲子園に参加
  - ・玲瓏戦:学校周辺のゴミ拾い



鹿児島県くまぐら